第３５回松本卓球連盟会長杯卓球大会
競技および進行上の注意

１　ルールは現行の日本卓球ルールを採用します。
- タイムアウト制は適用しません。
- 使用球はニッタクプレミアム球とする。
- アドバイザーのベンチ入りは、小学生の部は予選リーグから
  中学生の部はベスト８決定戦から
  高校男子・一般の部はベスト４決定戦から
  高校女子の部は決勝トーナメントからとします。
- アドバイスは１分以内とします。

２　進行、審判について（当日の進行状況により変更することもございます）
- リーグ戦はリーグ内の試合のない選手が審判を行ってください。
- 予選リーグは、２位になった選手が結果を本部に提出報告し、その場で決勝トーナメントのくじを引いてください。
- リーグ内で棄権があった場合は、棄権があったリーグ同士で審判を取り合って進行してください。恐れ入りますが対戦する選手と同一チームの中から審判を１名選出して試合を行っていただく場合がございます。
- 決勝トーナメント１回戦の審判は、当該コートで次に対戦する選手が審判を行って下さい。
- 決勝トーナメントは、試合に負けた選手が本部へ結果を報告し、次の試合の審判を行ってください。敗者審判とします。
- アナウンスで呼ばれた選手は、すみやかに試合コートまたは選手集合所へお集りください。

３　感染症対策について
- 各自の判断で対策をお願いいたします。

４　会場使用上の注意
- 上下履きの区別をしっかり守ってください。ロビーは土足。
- アリーナフロアでの食事は厳禁です。
- ロビー受付横のボルダリングコーナーは使用禁止といたします。
- 忘れ物は、大会期間中は本部に、大会終了後はユメックスアリーナ受付で３ヶ月間保管していただきます。

５　写真や動画撮影について
- 観客席からの写真や動画撮影を許可いたします。
- アリーナフロアでの撮影は対戦相手の許可を得て行ってください。
- 写真や動画は SNS などインターネット上に公開しないでください。